

ぴっくす

まちの話題



『大崎中女子ソフトボール部が 全国大会で活躍』

8月11日から15日までの日程で、第2回全日本中学生男女ソフトボール大会が大阪市舞洲運動公園で行われ、大崎中女子ソフトボール部が昨年に引き続き出場しました。

昨年は初の全国大会で、緊張感からか初戦で敗れたものの、今回は、埼玉県のチームを下して初戦を突破。その後、3回戦の奈良県のチームとの対戦で惜しくも3対4で敗れましたが、目標の初戦突破と毎日の練習の成果が発揮できたことに、選手はもとより、監督やコーチ、保護者の方々も満足していました。

また、当日は、近畿大崎町会の方三浦保さん、羽子田政利さん、四本敏人さん、新山王達郎さんも応援に駆けつけ、最後まで選手達に声援を送られました。



『野方でふるさとまつり』

8月14日、野方公民分館グラウンドで、今年も『野方ふれあいふるさとまつり』が開催されました。

歌謡ショーや踊り、大抽選会、花火など、内容盛りだくさんで、町内はもちろんのこと町外からもたくさんの方が訪れ、賑わいました。

特にテレビなどが当たる大抽選会では、番号が読まれるたびに歓声があがり大いに盛り上がりました。



『保育所などをボランティア作業』

8月4日、大丸保育所、持留保育所、中沖保育所、野方保育所などを、久徳建設株式会社と久栄会とで合わせて72人の方々がボランティア作業をしてくださいました。

これは、地域社会の美化と子ども達の健全な育育環境を願って実施されたもので、各保育所ともたいへんきれいになりました。

ありがとうございました。

『サッカーで交流』

南九州大崎ロータリークラブは、青少年の育成と親睦を目的に、第1回南九州大崎ロータリーカップを中央運動公園で開催しました。

町内から大崎FCが出場したほか、県内から3チーム、県外から1チーム(香川県)が出場し、リーグ戦を行い、交流を深めました。

今回が初めてとなるこの大会では、準備から後片付けまですべてロータリークラブが行い、また、ロータリークラブ自作の大理石トロフィーまでお目見えし、優勝した香川県のシーガルFCも大いに喜んでいました。

